

謹賀新年



新たまる 年の始めに 願うこと
転ばぬまらにと 古徳撫でる 小坂 恭子

冬ざれの 垣めぐらして 住みあたる
女はゆづくぞ 売り家とあり 三田 静子

あざやかな 色にそまりし山々の
自然の姿 みどれるばかり 吉村 美奈子

ニイタカヤマ ノボらずにあれ 永遠に
人類の繫糸は ほんの一瞬 佐藤 典子

眠るさえ 惜しき八十路の 夜なべかな
平線を 喜びに師走の 遠夢り 岩崎 照子

節電に見る 一時 輝きけり
ケアハウスの庭 クリスマスツリー 北村 かず江

ケアハウス 遷の住家と 決めてまのり
心平らに 日々を重ねる 古原 寿

聞き役も 笑わせ役も して介護
子ら離れ 職場離れた六十代 第九歌の心 松田 密枝

老青年 花屋敷夢上 思考力 西畑 志洋子

ボランティアありがとうございました

●ボランティア記録より 平成23年11月～12月 ● ※順不同・敬称略

〈個人〉
河田 強/栄 清美/浦 千代子/西田 隆男/中谷 容子/島端 重夫
横田 由利子/吉田 百合子/大谷 友司/大西 まさき/倉科 節子

〈団体〉
かなりあの会/朗読の会ほのぼの/ありのままグループ/コミュニティひばり
おしゃれクラブ/コーラスすずらん/シンホニックホーム/アンサンブル紫音
ブラリネンコア/ハンドチャイムのばら/きんもくせい

介護福祉士研修生がやってきます!

EPA(経済連携協定)の枠組みの中で2009年よりフィリピン人看護師・介護福祉士候補者が第一陣として来日し、人的交流のスタートを切りました。
聖隷の浜松地区の特別養護老人ホームには数名の候補者を受入れ現在も資格取得の為に勉強しながら現場での業務に携わっています。
今年も第三期生として来日されていますが、受入れ施設の1つとして花屋敷栄光園が選ばれました。候補者達は7月に来日してから日本語や日本の生活習慣、介護専門用語等の勉強、また介護の実習等を経て1月18日に栄光園に入室致します。
まだまだ日本語の理解も十分ではありませんが、平成27年3月に介護福祉士資格取得の為に勉強と仕事の両立に頑張ります。
里内で見掛けましたら、どうぞ気軽に声を掛けて下さい。よろしくお祈りします。



Celso Cherry Guinaling
セルソ チェリー ギナリン
通称:チェリー



Borantes Dorothy Grace Marcial
ボランテス ドロシー グレース マーシャル
通称:グレース

※写真掲載に関しましてご本人・ご家族のご承諾を得ています。

次号は平成24年4月発行予定です。

新年のご挨拶

園長 山田 精一



新年あけましておめでとございます。平成24年の新春を謹んでお慶び申し上げます。
花屋敷せいの里の里も皆様のお陰をもちまして、無事に新春を迎えることができました。
新しい年がご入居者様、ご利用者様、ご家族様にとって希望に満ちた幸多い素晴らしい一年でありますよう心からお祈り申し上げます。
さて、本年は「壬辰(みずのえ)たつ、じんしん」の年です。壬は何かが生まれて大きくなるという含意があり、次につながる成長が始まる年とされます。辰は正義感と信用を表します。
こよみががりますように、本年は4月に介護報酬改訂が予定されており、「地域包括ケアシステムの基盤強化」「医療と介護の役割分担・連携強化」「認知症にふさわしいサービスの提供」といった、質を高める事に主眼が置かれています。
花屋敷せいの里におきましても、新たな成長へ進む年を迎えております。花屋敷栄光園では全室個室ユニット化に向けて、昨年10月より大規模な増改築工事を開始し、3月完成に向けて取組んでいます。ユニットケアは、利用者の居住空間を明確にし、より家庭的な空間を創り、職員体制の充実と共に各ユニットで働く職員が固定されることで、利用者との関係性を高め、ケアの質の向上を目的としています。改修目的・工事騒音・居室移動等につき、皆様にご理解、ご協力賜りましたことお礼申し上げます。
昨年は東日本大震災があり、つらい想いの年であったと共に、人と人の繋がりの大切さもあらためて考えさせられた年であったと思います。私共も、社会福祉法人施設に課せられた使命を積極的に果たさなければなりません。
(1)入居者・利用者が家庭のように共に暮らすユニットケアの推進
(2)職員が自らの意見を発信できる組織体制及び教育体制
(3)バランスのとれた安定した経営
(4)宝塚地区における連携の強化と、シームレスなサービス提供
(5)地域に信頼され貢献できる施設
(6)環境活動への取り組み
当施設が、利用者の方々の皆様のサービス提供の充実と、家族や地域の皆様の安心の提供であることは申すまでもございません。常にサービス水準の向上へ努めつつ、地域福祉の拠点として、自らの施設のことだけでなく、地域全体の福祉サービスの向上に寄与することこそが、社会福祉法人施設に求められる公益性であると認識し、地域の皆様との積極的なコミュニケーションを活性化し、サービスの向上に寄与する姿勢を推進いたします。

花屋敷せいれいの里 クリスマス会

特養・デイサービス・ケアハウス
それぞれの場所で楽しいクリスマス会が
開かれました。



花屋敷せいれいの里 年末年始の行事

もちつき大会やお正月、福笑いなど楽しい一時でした。ケアハウスでは
冬休み自習室を利用した、職員の子ども達も参加し大賑わいでした。



今年もみなさんにとって
よい一年となりますように!!

食べる力は加齢によりどう変わるか

消化吸収の機能は、生理学的にはきわめて原始的な機能で、予備力が大きく、機能は他の臓器に比べて保たれやすいようですが、それでも多くの原因で加齢とともに食べる力は変化します。食物が体の中に入る順を追ってどう変化するかみてみましょう。

○口の中

唾液の分泌の低下により噛む、飲み込むが難しくなります。口の中が乾燥して衛生状態が悪くなり、口内炎、舌炎、歯周病となります。虫歯や歯周病で歯を失うと噛む能力が大きく低下し、その結果柔らかい食品ばかり食べるようになり、糖質の摂取が増加する一方で、タンパク質、カルシウムの摂取が不足し便秘になりやすくなります。舌では味蕾が委縮して味覚機能が低下し（特に塩味）、食欲も落ちていきます。

○食道

食物を飲み込むときに、食道に入らずに気管に入ってしまうことを誤嚥といいます。のど仏の位置が徐々に下がって食道の筋肉が弱ってくる為、気管への入り口に食物が送り込まれてしまうのです。

○胃や腸

胃では粘膜の萎縮があり胃酸分泌が低下し病原体への抵抗が低下します。小腸では消化液を分泌する能力が低下し、消化吸収が悪くなります。大腸では運動低下によって便秘になることが多くあります。

○その他

上記の変化は内服している薬によって一層増加することがあります。たくさんの薬を飲んでいる方はその作用を十分理解して正しく服用することが大切です。このように加齢によって食べる力が低下します。まず、噛む能力を維持することが大切です。口の中の衛生状態を保つことで歯が抜け落ちる一番の原因である歯周病を予防し、よく噛んでおいしく食べ、積極的に体を動かして消化管の動きをよくする。そうすることで食べる力を維持し、健康を守りましょう。

平成21年 辰年です。

今年も 朝・昼・夕食にそれぞれお節料理を作りました。いかがでしたか？

(写真は昼食)



従来係



スター

リーダー・新人関係なく楽しくやっています。



宙(そら)

仲の良い兄弟みたいに楽しくやっています。

職員紹介

花屋敷栄光園1F

こんにちは、1階です。3つのユニットで、楽しくやっています。



相談員



ユニット係

個性豊かに毎日楽しくやっています。



医務室

看護師5名でみなさまの健康をサポートしています。



ユニット相談員 職場長